
PRESS RELEASE

2015 年 5 月 18 日ロンドン

2015 年度第 1 四半期において世界プラチナ市場は供給不足が継続する見込み

宝飾および自動車触媒での需要増加を受け、2014 年度第 4 四半期以来の供給不足がさらに拡大

価格の軟化により二次供給(リサイクル)が減少、鉱山からの供給は変化なし

2015 年 5 月 18 日ロンドン: The World Platinum Investment Council(WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンシル)は、本日、3 号目となる *Platinum Quarterly* の出版を発表。これは同機関が独自に実施し無料で提供される世界プラチナ市場に関する四半期毎の分析です。本レポートでは、2015 年度第 1 四半期におけるプラチナ需給に関する分析が報告されています。

Platinum Quarterly は WPIC の出版物です。本書での報告は、白金族元素市場において権威を持つ独立機関 SFA(Oxford)に依頼、実施された調査および詳細な分析に基づいています。

Platinum Quarterly に示された主要データ概要:

世界のプラチナ市場は、2015 年度 1 月～3 月期において供給不足の状態が続き、約 160 koz の不足となる見通しです。

本日の報告書では、前年度から継続する供給不足状態の主要要因を以下のとおり報告する。

- 中国の旧正月により、宝飾品小売分野における需要増加が見られた。これにより、宝飾品加工業者による在庫積み上げが行われた。加えて、価格軟化の環境が要因となり宝飾品リサイクルが減少した。
- 鉱山からの総供給量は、南アフリカおよびジンバブエからの供給増が他地域における減少により相殺されたため、2014 年度第 4 四半期と比較しほとんど変化がない。
- 宝飾品のリサイクル減少による二次供給の減少は、自動車触媒のリサイクルのわずかな増加を上回る。
- 2015 年度全体において、総供給量は総需要量との一致が何とか見込まれる。

PRESS RELEASE

2015 年 5 月 18 日ロンドン

2015 年度第 1 四半期における世界プラチナ総供給量は 1,835 koz。鉱山からの総供給量は約 1,385 koz の見込み。

- 南アフリカ共和国の地金生産は 2014 年のストライキから回復し続け、995koz まで増加。これは 2014 年度第 4 四半期から 2% 増。
- ジンバブエからの供給は 2014 年度第 4 四半期との比較して 16% 増の 110 koz である一方、南部アフリカ地域以外の地域からの供給は 2014 年度第 4 四半期と比較して全体で 10% 減の 310 koz。
- リサイクルからの供給は前期比 6% 減で 450 koz。これは 2014 年度第 4 四半期における軟化のため、自動車触媒からのリサイクル供給における 3% 増も含む。供給量は、中国における低価格小売販売の結果宝飾品からのリサイクルが 23% 減少したことによる影響も受けている。

2015 年度第 1 四半期における世界のプラチナ総需要量は 1,995 koz。2014 年度第 4 四半期と比較して 75 koz 増。

- 2015 年度第 1 四半期において、自動車触媒における需要は前期比 5% 増の 825 koz。ヨーロッパにおける自動車販売の増加、および Euro 6 規制に準拠した触媒の運用開始により増加に拍車。
- 2015 年度第一四半期におけるプラチナ宝飾の需要は約 750koz。中国の旧正月後、宝飾品加工業者が在庫を増加したため。
- インドは引き続きプラチナ宝飾品市場として顕著な成長を示し、2015 年第 1 四半期において成長が続いている。
- ETF 販売は、2015 年度第 1 四半期において主要投資全地域で購入を上回り、ETF 在庫量は 2014 年度第 4 四半期における 30 koz 減と比較し 50 koz 減。
- 地金およびコイン購入は、2015 年度第 1 四半期において 35 koz に達し、前期と同レベル。

本日、WPIC は 2015 年度世界プラチナ市場需給不足を、2014 年度末予想の 235 koz から 190 koz に下方修正もしました。

- プラチナ供給量は、鉱山から見込まれる生産の増加が、自動車触媒リサイクルによる二次供給量の減少によって相殺されるため、変わらず 7,965koz。
- 中国の経済成長率が減速する見込みであることから、今後のプラチナ需要は減少傾向が予測される。

WPIC 最高経営責任者 Paul Wilson (ポール・ウィルソン) によるコメント:

「本日、WPIC は第 3 号となる *Platinum Quarterly* を出版します。これには、2015 年度第 1 四半期の需要量増加が供給量増加を上回るため、2014 年度第 4 四半期と比較して需給不足量の増加が見込まれる

PRESS RELEASE

2015 年 5 月 18 日ロンドン

ことが示されています。自動車、宝飾およびその他の産業部門からの需要は、2015 年度には 2014 年度と比較して増加が予想され、2015 年度の収支に予想される投資にも増加が見込まれます。

WPIC では、*Platinum Quarterly* を通して市場により深い見解を提供する姿勢が、プラチナ市場に対する長期的な理解のため重要であると確信しています。私たちは、出版された四半期毎のデータ情報を集計し、季節性および長期的主題傾向へのさらなる見解を提供する予定であります。市場参加される各企業が、プラチナに関して情報に基づいたよりよい選択をするのにお役に立つと同時に、持続可能な投資需要を活性化のお手伝いができるよう願っております。」

Platinum Quarterly の最新版のダウンロードおよび／または今後研究結果のお受取りの登録をするには、WPIC のウェブサイト: www.platinuminvestment.com をご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

2015年5月18日ロンドン

第1四半期予想

	2013	2014	2015f	2015f/2014 成長率 (%)	2014年度第3 四半期	2014年度第 4四半期	2015年度第 1四半期
プラチナ需要供給バランス (koz)							
供給							
製錬高	6,070	4,880	5,765	18%	1,320	1,420	1,415
南アフリカ	4,355	3,115	4,060	30%	870	980	995
ジンバブエ	405	405	405	0%	95	95	110
北米	355	400	385	-4%	105	115	95
ロシア	740	740	705	-5%	200	175	165
その他	215	220	210	-5%	50	55	50
生産者製品在庫における増 (-) / 減 (+)	-215	+350	+90	-74%	+65	-40	-30
鉱山からの供給量	5,855	5,230	5,855	12%	1,385	1,380	1,385
リサイクル	1,985	2,040	2,110	3%	575	480	450
自動車触媒	1,120	1,255	1,380	10%	365	305	315
宝飾	855	775	725	-6%	205	175	135
工業	10	10	5	-50%	5	0	0
供給量	7,840	7,270	7,965	10%	1,960	1,860	1,835
需要							
自動車	3,125	3,250	3,375	4%	765	825	865
自動車触媒	2,990	3,105	3,215	4%	730	785	825
ノンロード	135	145	160	10%	35	40	40
宝飾	2,945	2,990	3,085	3%	745	685	750
工業	1,510	1,565	1,645	5%	370	415	400
化学	585	585	610	4%	160	145	155
石油	75	105	150	43%	25	25	35
電気	190	190	195	3%	50	50	45
ガラス	155	165	145	-12%	20	50	35
医療&バイオメディカル	235	240	250	4%	50	70	60
その他	270	280	295	5%	65	75	70
投資	930	135	50	-63%	-180	-5	-20
地金、コインの変化	-10	35			10	35	35
ETF在庫の変化	905	215			-95	-30	-50
取引所在庫の変化	35	-115			-95	-10	-5
総需要量	8,510	7,940	8,155	3%	1,700	1,920	1,995
残余量	-670	-670	-190	-72%	260	-60	-160
地上在庫	4,140*	3,470	2,800	-7%	2,860	2,800	2,640

出典: SFA (Oxford) *2012年12月31日時点

PRESS RELEASE

2015年5月18日ロンドン

メディア関係の方は、CNC Communications までご連絡ください。

Simon Evans (サイモン・エヴァンズ)

電話: +44 (0) 20 3219 8809

wpic@cnc-communications.com

編集者へのメモ:

World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC)は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受け設立されました。WPICの使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発の両方を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPICは、南アフリカで世界6大プラチナ生産会社(Anglo American Platinum Ltd(アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd(アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Holdings Ltd(インパラ・プラチナ・ホールディングス)、Lonmin plc(ロンミン)、Northam Platinum Ltd(ノーザン・プラチナ)およびRoyal Bafokeng Platinum Ltd(ロイヤル・バフォケン・プラチナ))により設立されました。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: www.platinuminvestment.com

WPIC 事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF。

SFA(Oxford)について

2001年に設立されたSFA(Oxford)は、白金族元素市場において最も権威のある独立機関とみなされています。本機関の徹底的な市場調査と整合性は、鉱山、市場、そしてリサイクル業者を始め、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにいたる広範なコンサルティング業務により証明されています。

SFAは広く多岐にわたる業界知識を有する11名の専属PGM分析者からなり、各専門領域は多くの国際的団体のみならず価値連鎖の主要分野に及びます。SFAは、業界の未来に影響する最も困難な質問に対する回答を、お客様に提供することが可能です。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: <http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の一つで、様々な需要分野において高く評価される独特の品質を持ちます。プラチナ独特の物理的および触媒的性質は、工業への使用において価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

PRESS RELEASE

2015 年 5 月 18 日ロンドン

プラチナ供給は、2 つの主要供給源、つまり鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去 5 年間にわたり、年間プラチナ総供給量(精製済みオンスで)の 72%から 77%が鉱山からの生産によるものです。

世界的なプラチナ需要はますます増加、多様化しています。プラチナ需要の 4 大主要分野は、自動車、工業、宝飾、そして投資用需要です。

自動車触媒からのプラチナ需要は、過去 5 年間、総需要量の 37%から 41%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、平均(5 年間平均)、世界総需要量の約 20%となっています。同様に過去 5 年間平均で、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の 34%です。投資はプラチナ需要でも最小カテゴリーであると同時に最も変化に富み、過去 5 年間平均で総需要量の 2%から 11%を占めています。